

一つの小説を書いているような感覚で作業をしています。



第 77 回創元展にて田畑明美さんが鹿児島からは 20 年ぶりとなる会員賞獲得

旅館を営みながらも仕事の合間を縫って絵画を描いている田畑明美さん。27 歳から描画を始めて、これまで様々な絵画展に出品してきました。広報紙の取材を受けるのは内之浦町時代に南日本女流美術展で女流賞を獲得して以来だそうです。

そんな田畑さんに今回は、アトリエにお邪魔してお話を伺いました。残念ながら今回会員賞を獲得した作品「景」は現在巡回展で 10 月まで全国を飛び回るそうで拝見できませんでしたが、制作途中という絵画も赤い背景の中に風をイメージした白色が作品を見る人の感情によって様々な印象を与えることを狙っているそうです。

現在田畑さんは、県内の絵画展の運営委員も務めており、後進の育成にも励んでいます。